

リスク説明書(LION FX 個人のお客様用)対比表

2022年3月28日

(青字部分は追加、~~青字~~部分は削除箇所)

現 行	変 更 後
<p>「レバレッジ」と「スプレッドによるロスカット」</p> <p>(1) 「レバレッジ」</p> <p>①最大レバレッジとは、想定元本から比較して、本取引を行うために最低限必要である必要証拠金で算出した最大の倍率をいいます。なお、最大レバレッジの上限は、25倍となっております。</p> <p><最大レバレッジの算出方法></p> <p>「最大レバレッジ」= 想定元本(為替レート × 取引数量) ÷ 必要証拠金</p> <p>例) USDJPY の買いレートが 91.230 円 のとき、1Lot (1,000 通貨) 買う場合</p> <p>「想定元本」= 91,230 円</p> <p>想定元本 = 為替レート (91.230 円) × 取引数量 (1,000 通貨) = 91,230 円</p> <p>「必要証拠金」= 3,800 円</p> <p>算出期間の終値のうち最も高いレートの想定元本に 4% を乗じた金額 (100 円未満切り上げ)</p> <p>算出期間および適用期間の具体例の表 ~省略~</p> <p>算出期間の終値のうち最も高いレートは前々週金曜日の 92.640 円</p> <p>92.640 円 × 1Lot (1,000 通貨) × 4% = 3,705.6 円</p> <p>100 円未満を切り上げて、3,800 円</p> <p>「最大レバレッジ」= 24.01 倍</p> <p>最大レバレッジ = 想定元本 (91,230 円) ÷ 必要証拠金 (3,800 円) = 24.01 倍</p> <p>②実効レバレッジとは、お客様の口座の有効証拠金からみて、全ての未決済ポジションに対してかかる口座の実効の倍率をいいます。実効レバレッジは、最大 25 倍となっておりますが、取引数量、預託金等により、お客様ご自身で実効レバレッジを調節することができます。</p> <p><実効レバレッジの算出方法></p>	<p>「レバレッジ」と「スプレッドによるロスカット」</p> <p>(1) 「レバレッジ」</p> <p>①最大レバレッジとは、想定元本から比較して、本取引を行うために最低限必要である必要証拠金で算出した最大の倍率をいいます。なお、最大レバレッジの上限は、25倍となっております。</p> <p><最大レバレッジの算出方法></p> <p>「最大レバレッジ」= 想定元本(為替レート × 取引数量) ÷ 必要証拠金</p> <p>例) USDJPY の買いレートが 91.230118.640 円 のとき、1Lot (1,000 通貨) 買う場合</p> <p>「想定元本」= 91,230118,640 円</p> <p>想定元本 = 為替レート (91.230118.640 円) × 取引数量 (1,000 通貨) = 91,230118,640 円</p> <p>「必要証拠金」= 3,8004,800 円</p> <p>算出期間の終値のうち最も高いレートの想定元本に 4% を乗じた金額 (100 円未満切り上げ)</p> <p>算出期間および適用期間の具体例の表</p> <p>算出期間の終値のうち最も高いレートは前々週金曜日の 92.640 円</p> <p>92.640 円 × 1Lot (1,000 通貨) × 4% = 3,705.6 円</p> <p>100 円未満を切り上げて、3,800 円</p> <p>前営業日の終値を基準に算出した想定元本に 4% を乗じた金額 (100 円未満切り上げ)</p> <p>「最大レバレッジ」= 24.0124.716 倍</p> <p>最大レバレッジ = 想定元本 (91,230118,640 円) ÷ 必要証拠金 (3,8004,800 円) = 24.0124.716 倍</p> <p>②実効レバレッジとは、お客様の口座の有効証拠金からみて、全ての未決済ポジションに対してかかる口座の実効の倍率をいいます。実効レバレッジは、最大 25 倍となっておりますが、取引数量、預託金等により、お客様ご自身で実効レバレッジを調節することができます。</p> <p><実効レバレッジの算出方法></p>

<p>「実効レバレッジ」 = 想定元本 ÷ 有効証拠金</p> <p>例 1) 次の条件で USDJPY の 91.230 円の買いポジションを 1Lot (1,000 通貨) 保有している場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 預託金が 5,000 円 ・ USDJPY の売りレートが 91.220 円 <p>「想定元本」 = 91,220 円</p> <p>想定元本 = 91.220 円 × 1,000 通貨 = 91,220 円</p> <p>「有効証拠金」 = 4,990 円</p> <p>評価損益 (時価評価) = { 売り (評価レート) - 買い (約定価格) } × 1,000 通貨</p> <p>= (91.220 円 - 91.230 円) × 1,000 通貨</p> <p>= -10 円</p> <p>有効証拠金 = 預託金 (5,000 円) + 評価損益 (-10 円) = 4,990 円</p> <p>「実効レバレッジ」 = 18.28 倍</p> <p>実効レバレッジ = 想定元本 (91,220 円) ÷ 有効証拠金 (4,990 円) = 18.28 倍</p> <p>例 2) 例 1 の預託金が 10,000 円だった場合</p> <p>「想定元本」 = 91,220 円</p> <p>想定元本 = 91.220 円 × 1,000 通貨 = 91,220 円</p> <p>「有効証拠金」 = 9,990 円</p> <p>評価損益 (時価評価) = { 売り (評価レート) - 買い (約定価格) } × 1,000 通貨</p> <p>= (91.220 円 - 91.230 円) × 1,000 通貨</p> <p>= -10 円</p> <p>有効証拠金 = 預託金 (10,000 円) + 評価損益 (-10 円) = 9,990 円</p> <p>「実効レバレッジ」 = 9.13 倍</p> <p>実効レバレッジ = 想定元本 (91,220 円) ÷ 有効証拠金 (9,990 円) = 9.13 倍</p>	<p>「実効レバレッジ」 = 想定元本 ÷ 有効証拠金</p> <p>例 1) 次の条件で USDJPY の 91.230118.640 円の買いポジションを 1Lot (1,000 通貨) 保有している場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 預託金が 5,000 円 ・ USDJPY の売りレートが 91.220118.630 円 <p>「想定元本」 = 91,220118,630 円</p> <p>想定元本 = 為替レート (91.230118.630 円) × 取引数量 (1,000 通貨) = 91,230118,630 円</p> <p>「有効証拠金」 = 4,990 円</p> <p>評価損益 (時価評価) = { 売り (評価レート) - 買い (約定価格) } × 1,000 通貨</p> <p>= (91.220118.630 円 - 91.230118.640 円) × 1,000 通貨</p> <p>= -10 円</p> <p>有効証拠金 = 預託金 (5,000 円) + 評価損益 (-10 円) = 4,990 円</p> <p>「実効レバレッジ」 = 18.2823.773 倍</p> <p>実効レバレッジ = 想定元本 (91,220118,630 円) ÷ 有効証拠金 (4,990 円) = 18.2823.773 倍</p> <p>例 2) 例 1 の預託金が 10,000 円だった場合</p> <p>「想定元本」 = 91,220118,630 円</p> <p>想定元本 = 為替レート (91.230118.630 円) × 取引数量 (1,000 通貨) = 91,230118,630 円</p> <p>「有効証拠金」 = 9,990 円</p> <p>評価損益 (時価評価) = { 売り (評価レート) - 買い (約定価格) } × 1,000 通貨</p> <p>= (91.220118.630 円 - 91.230118.640 円) × 1,000 通貨</p> <p>= -10 円</p> <p>有効証拠金 = 預託金 (10,000 円) + 評価損益 (-10 円) = 9,990 円</p> <p>「実効レバレッジ」 = 9.1311.874 倍</p> <p>実効レバレッジ = 想定元本 (91,220118,630 円) ÷ 有効証拠金 (9,990 円) = 9.1311.874 倍</p>
<p>(2) スプレッドによるロスカット</p> <p>スプレッドとは、売りレートと買いレートの差のことをいい、お客様は買いレートで買い付け、売りレートで売り付けることができ、通常、買いレートは売りレートより高くなります。お客様が買いレートで買い付けた後、ただちに売りレートで時価評価、または、売りレートで売り付けた後、ただちに買いレートで時価評価を行うため、買い付けた直後または売り付けた直後の評価損益 (時価評価) はマイナスとなる可能性が高く、有効証拠金の全額を必要証拠金として、ポジションを保有された</p>	<p>(2) スプレッドによるロスカット</p> <p>スプレッドとは、売りレートと買いレートの差のことをいい、お客様は買いレートで買い付け、売りレートで売り付けることができ、通常、買いレートは売りレートより高くなります。お客様が買いレートで買い付けた後、ただちに売りレートで時価評価、または、売りレートで売り付けた後、ただちに買いレートで時価評価を行うため、買い付けた直後または売り付けた直後の評価損益 (時価評価) はマイナスとなる可能性が高く、有効証拠金の全額を必要証拠金として、ポジションを保有された</p>

<p>場合、買い付け直後または売り付け直後にロスカットとなる可能性があります。</p> <p><ロスカットの基準></p> <p>有効比率が 100%未満となった時点</p> <p>有効比率 = 有効証拠金 ÷ 必要証拠金 × 100</p> <p>例) 次の条件で USDJPY の買いレートが 91.230 円のと看、 2Lot (2,000 通貨) 買う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・預託金が 7,600 円 ・USDJPY の売りレートを 91.220 円 ・1Lot あたりの必要証拠金が 3,800 円 <p>「必要証拠金」= 7,600 円</p> <p>必要証拠金 = 1Lot あたりの必要証拠金 (3,800 円) × 2Lot (2,000 通貨) = 7,600 円</p> <p>「有効証拠金」= 7,600 円</p> <p>保有中のポジションがないため、有効証拠金 = 預託金</p> <p>「必要証拠金」が「有効証拠金」の範囲内 (同額) であるため、 2Lot (2,000 通貨) の買い注文が約定</p> <p>「有効証拠金」= 7,580 円</p> <p>評価損益 (時価評価) = { 売り (評価レート) - 買い (約定価格) } × 2,000 通貨</p> <p>= (91.220 円 - 91.230 円) × 2,000 通貨</p> <p>= -20 円</p> <p>有効証拠金 = 預託金 (7,600 円) + 評価損益 (-20 円) = 7,580 円</p> <p>「有効比率」= 99.74% < 100% → ロスカット</p> <p>有効比率 = 有効証拠金 (7,580 円) ÷ 必要証拠金 (7,600 円) × 100 = 99.74%</p>	<p>場合、買い付け直後または売り付け直後にロスカットとなる可能性があります。</p> <p><ロスカットの基準></p> <p>有効比率が 100%未満となった時点</p> <p>有効比率 = 有効証拠金 ÷ 必要証拠金 × 100</p> <p>例) 次の条件で USDJPY の買いレートを 91.230118.640 円のと看、 2Lot (2,000 通貨) 買う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・預託金が 7,6009,600 円 ・USDJPY の売りレートを 91.220118.630 円 ・1Lot あたりの必要証拠金が 3,8004,800 円 <p>「必要証拠金」= 7,6009,600 円</p> <p>必要証拠金 = 1Lot あたりの必要証拠金 (3,8004,800 円) × 2Lot (2,000 通貨) = 7,6009,600 円</p> <p>「有効証拠金」= 7,6009,600 円</p> <p>保有中のポジションがないため、有効証拠金 = 預託金</p> <p>「必要証拠金」が「有効証拠金」の範囲内 (同額) であるため、 2Lot (2,000 通貨) の買い注文が約定</p> <p>「有効証拠金」= 7,5809,580 円</p> <p>評価損益 (時価評価) = { 売り (評価レート) - 買い (約定価格) } × 2,000 通貨</p> <p>= (91.220118.630 円 - 91.230118.640 円) × 2,000 通貨</p> <p>= -20 円</p> <p>有効証拠金 = 預託金 (7,6009,600 円) + 評価損益 (-20 円) = 7,5809,580 円</p> <p>「有効比率」= 99.7499.791% < 100% → ロスカット</p> <p>有効比率 = 有効証拠金 (7,5809,580 円) ÷ 必要証拠金 (7,6009,600 円) × 100 = 99.7499.791%</p>
<p>2022 年 3 月 7 日現在</p>	<p>2022 年 3 月 28 日現在</p>